



# 大西さとし 市議会だより

2014. 4  
No.012



高松市議会 平成 26 年

第1回（3月）定例会の報告

## ◆ 3月議会

高松市議会は、3月4日から25日までの22日間の日程で、平成26年第1回定例会（3月議会）を開催し、平成26年度一般会計予算など58議案と意見書3件を可決するとともに、陳情5件のうち、4件を不採択、1件をみなし不採択としたほか、人事案件6件に同意しました。

## ◆ 教育民生常任委員会所管事務調査

### ○ テーマ「小学校における英語教育の推進について」の調査終了

私の所属する教育民生常任委員会では、平成25年度の所管事務調査として「小学校における英語教育の推進について」をテーマに調査研究を行いました。

現在の学習指導要領では、「外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う」ことを目標に、第5学年及び第6学年において、それぞれ年間35時間（週1時間）の授業を行っています。

第1学年から第4学年の英語教育については、学校の裁量により実施をしていることから、第1学年から第4学年における英語活動の先進事例として、埼玉県粕壁小学校、千葉県船橋市、また本市では、9年間を見据えた小中一貫教育校である高松第一学園の視察を行い英語教育の推進に向け、論議を重ねてきました。

結果、2月10日に開催した委員会において、これまでの調査研究内容や議論をもとに、本市における英語教育の推進に向けた取り組みについて

1. 英語教育環境の整備
2. 指導者体制の充実
3. 義務教育9年間を見据えた英語力の育成

と項目を整理し、学んだ英語力やコミュニケーション能力を活用する機会を設けることで、子ども達の学習意欲の向上を図ることなどを要望することで意見を集約し、調査を終了しました。

なお、平成26年度は、新規事業として、英語指導補助員を全小学校へ配置するとともに、拡充として、外国語指導助手(ALT)を全中学校に配置いたします。

グローバル化した国際社会において、子ども達が夢や希望を抱けるよう一層努力してまいります。引き続きのご支援、ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。

大西 智

# 平成26年度当初予算のポイント

## ◆平成26年度当初予算の特色

- 将来を見据えたまちづくりを着実に進めるため、市民生活を支える教育福祉の充実を図りながら、公共交通の利用促進や地域産業の活性化など、第4期まちづくり戦略計画掲載事業に財源を重点配分。
- これにより、一般会計の当初予算規模は、消費税率引上げ等による影響はあるものの、初の1,500億円超えとなる過去最大規模。

### ① 一般会計予算規模は、対前年度約52億円(3.5%)の増

- ・ 第4期まちづくり戦略計画掲載事業の積極的な推進を始め、新たな臨時福祉給付金給付事業等の実施や、消費税率引上げ、建設工事費の上昇などによる諸経費の増加などにより、過去最大規模の予算を計上

### ② 重点取組事業は、12項目・128事業・約265億円を計上

- (1) 教育福祉の充実による、地域の未来を支える人づくり・健やかに暮らせる環境づくりの推進
  - ・ 主な事業：英語指導補助員・中1スタートサポーター・発達障がい児・特別支援教育支援員・ハートアドバイザー・スクールソーシャルワーカーの配置、保育所・幼稚園への芸術士派遣事業・公立保育所・幼稚園施設整備事業、小・中学校施設の耐震化・増改築事業
- (2) 公共交通利用促進や美しいまちづくりを目指す多核連携型コンパクト・エコシティの推進
  - ・ 主な事業：電車・バス乗り継ぎ割引補助事業、高齢者に対する電車・バス運賃割引補助事業、美しいまちづくり推進事業、新病院を核としたまちづくり推進事業(北側エリア整備事業)
- (3) 都市ブランド力の強化と地域産業の活性化による、創造性豊かなまちづくり事業の推進
  - ・ 主な事業：第4回日仏自治体交流会議開催事業、高松盆栽大会開催事業、瀬戸内メディアアート祭(仮称)開催事業、屋島陸上競技場再整備事業、地域密着型トップスポーツチーム支援事業、国内・海外誘客促進事業、伝統的ものづくり支援事業、企業誘致・起業支援による地域産業活性化促進事業

### ③ 一般会計プライマリーバランスは、11年ぶりの赤字化

- ・ まちづくり戦略計画掲載事業の積極的な推進などに伴う市債借入額の増加により、15年度以降、11年ぶりに赤字化

### ④ 一般会計では、依然として一般財源不足が生じ、基金を取り崩す状況

- ・ 一般財源不足は、約28億円(25年度は29億円)

## ◆予算規模

### 【一般会計】

- 一般会計当初予算は、25年度当初予算に比べ52億円(3.5%)増となり、過去最大であった23年度当初予算を約26億円上回る規模 (百万円・%)

26年度 当初	25年度 当初	増減額	増減率
152,600	147,400	5,200	3.5

### 【特別会計】

- 保険給付費の増などにより、国民健康保険事業特別会計が約16.7億円(3.5%)の増
- 介護保険事業特別会計が約16.6億円(4.9%)増
- 特別競輪の本場開催(25年度全日本選抜(G1))の減などにより、競輪事業特別会計が約25.1億円(約17.9%)の減 (百万円・%)

26年度 当初 (10会計)	25年度 当初 (10会計)	増減額	増減率
103,407	102,484	923	0.9

## 【企業会計】

- 企業会計の予算規模は地方公営企業会計制度の改正に伴い大幅に増加
- 地方公営企業会計制度の改正に伴う増以外の増要因
  - ① 病院事業 : 医療機能の充実を図るための医師等の増員に伴う給与費の増など
  - ② 水道事業 : 浅野浄水場などの施設整備事業費の増など
  - ③ 下水道事業: 福岡ポンプ場ポンプ設備工事などの施設整備事業費の増など

(百万円・%)

区 分	26年度 当初	25年度 当初	増減額	増減率
病 院	12,926	9,083	3,843	42.3
水 道	15,079	12,271	2,808	22.9
下 水 道	22,691	16,689	6,002	36.0

## 【全会計】

(百万円・%)

区 分	26年度 当初	25年度 当初	増減額	増減率
合 計	306,703	287,927	18,776	6.5

## ◆一般財源の状況(一般会計)

## 【歳入:一般財源】

- 土地開発公社貸付金償還金の減などにより、諸収入が大幅減となる一方、市税や、消費税率引上げに伴う地方消費税交付金の増を始め、新たに導入された「地域の元気創造 事業費」による地方交付税の総額(臨時財政対策債を含む)の増などにより、一般財源の歳入は、25年度当初予算と比べ、約5.4億円(0.5%)の増加

## 【歳出:所要一般財源】

- 退職手当の減による人件費や、補助費等が減となる一方、普通建設事業の増などにより、所要の一般財源額は、25年度当初予算に比べ、約4.7億円(0.5%)の増加

(百万円・%)

区 分	26年度 当初	25年度 当初	増減額	増減率
①歳 入 一般財源	98,357	97,820	537	0.5
②歳 出 所要一般財源	101,187	100,720	467	0.5
一般財源不足額 ①-②	△2,830	△2,900	70	△2.4

# 活動日記



1/26 高松市震災対策総合訓練



1/28 香川県市議会議長会議員研修会



1/29 連合東地協 定時総会



2/7 地方公会計制度活用セミナー



2/9 木太地区インディアカ大会



2/15 ネットモラルキャラバン研修



2/22 大西さとし議会報告会



2/26 保安協会労組勉強会



3/6 高松第一高等学校 卒業式



3/17 中央小学校 卒業式



3/28 PHP 公約作成セミナー



4/5 木太保育所 入所式

発行:大西さとし後援会

<http://www.ohnishi-satoshi.jp>

◆後援会連絡所

〒760-0050

高松市亀井町7-9 高松電気ビル7階

TEL(087)837-2777 FAX(087)837-8783

◆後援会事務所

〒760-0080

高松市木太町 1849-1-602

TEL 090-8696-1730

